



広報 太崎上島

osakikamijima

No.13
2004
平成16

4



春の野へ
日ざしの中へ
花や虫や青草や
声を持たない生きものが
わたしを待っている
いそげ
いそげ



元気島大崎上島へ向けて——大崎上島町の組織を改めました。

組織改正の主な内容

合併から1年、4月1日付で町行政の組織・体制を改めました。従来、本支所のいずれにも配置していた、福祉や建設、農林水産などの主管課を1本化したのが大きな改正点です。主管課は、福祉・保健関係を本江支所に、上下水道課を大崎支所に、分けて配置しました。合併を生かした住みよいまちづくりに努めていきます。お気づきやご意見がありましたらお寄せください。

本江支所に福祉事務所（福祉課）を開設し、合わせて保健衛生課を置きました。

本庁（東野）での福祉や保健に関するお問合せや各種手当等申請手続き等は、住民課窓口係で受け付けます。

大崎支所では、大崎地域振興課福祉保健係で受け付けます。

大崎支所に、上下水道課を配置しました。

本庁での水道料金や水道の新設・廃止等手続きや苦情など、上下水道に関することは、住民課窓口係で受け付けます。

本江支所では、本江地域振興課事業係で受け付けます。

また、農林水産課は本庁に配置していますが、地籍調査係については大崎支所に置きます。

合わせて4月1日付けで人事異動を行いました。この内容は5月号でお知らせします。

問合せ先

総務課 ☎ 5—3111（代表）

助役、就任

徳森和範（前総務課長）

3月10日、町議会3月議会定例会で承認され、4月1日付けで就任しました。



Contents

町の組織を改めました……………	2
新しい風が吹きはじめた……………	4
——発達障害について理解するための講座	
広島商船高専の文化セミナー……………	6
交流「武蔵野市への旅」……………	7
人権の視点……………	8
ハイスクールレポート……………	9
島のニュース……………	10
犬の登録と狂犬病予防注射案内……………	12
軽自動車税の減免……………	13
ふるさとの伝承出版に寄せて……………	14
あすなろ……………	15
ヘルシー愛ランド（健康）……………	16
いろいろお知らせのページ……………	18
今月生まれのわんぱくちゃん……………	20

■まちの人口と世帯数 （2004年2月末現在）

男	4,509人
女	5,207人
合計	9,716人
世帯数	4,538世帯

■今月の表紙



保育所ひかり園（中野）の早い朝、いちばんに飛び出してどこへいく？園舎の軒下で、見つけたよ！の声に振り向くと、春の泥にみみずです。最初は遠くから、だんだん近づいて手でふれてみます。いつの間にかともだちが集まってきました。



大崎上島町

新しい課と係

本庁 〒725-0231東野6625番地1 ☎ 5-3111(代)

総務課 庶務係（選挙管理委員会）
☎ 5-3111 財政係
財産管理係

企画課 企画係
☎ 5-3112 情報係
交通係

住民課 住民係
☎ 5-3113 人権対策係
窓口係

税務課 賦課係
☎ 5-3114 収納係

商工観光課 商工観光係
☎ 5-3120

農林水産課 農林水産係（農業委員会）
☎ 5-3123 耕地係（地籍調査係は大崎支所）

建設課 土木係
☎ 5-3124 管理係

収入役室 会計係
☎ 5-3129

議会事務局 庶務係（監査委員会）
☎ 5-3130

大崎支所 〒725-0301中野2067-1 ☎ 4-3510(代)

大崎地域振興課 住民係
☎ 4-3510 庶務係
☎ 4-3511 福祉保健係
事業係

農林水産課 地籍調査係
☎ 4-3512 （農林水産係、耕地係は本庁）

上下水道課 水道係
☎ 4-3513 下水道係

木江支所 〒725-0401木江4968番地 ☎ 2-0300(代)

木江地域振興課 住民係
☎ 2-0300 庶務係
事業係

福祉課（福祉事務所）生活福祉係
☎ 2-0301 福祉指導係
☎ 2-0302 介護保険係

保健衛生課 環境衛生係
☎ 2-0303 保健指導係
保健師・栄養士 ☎ 2-0330
(直通)

教育委員会 〒725-0301中野2067-1 ☎ 4-2074・☎ 4-3055

総務課 総務係
☎ 4-2074 学校教育係
指導係

社会教育課 社会教育係 大崎上島文化センター ☎ 4-3055
☎ 4-3055 大崎公民館 ☎ 4-2074
東野公民館 ☎ 5-3111
海と島の歴史資料館 ☎ 7-3229
木江公民館 ☎ 2-0311



町の福祉事務所、開設

4月1日、木江支所内に福祉事務所を設置しました。

これまで、町の窓口で受付をして県の福祉事務所に進達するだけだった手当等の認定や支給の事務の一切を町が行います。福祉専門員の配置により町内で相談に応じることが可能となり、迅速で町の実態に合ったきめ細かなサービスを提供できるようになります。

新たに行う主な事務

- ・生活保護の開始や変更・停止の決定
- ・助産施設や母子生活支援施設への入所等
- ・家庭児童相談室の設置
- ・母子家庭および寡婦の相談や指導
- ・児童扶養手当の認定と支給
- ・特別障害者手当の認定と支給
- ・障害児福祉手当の認定と支給

このほかに従来町が行っていた高齢者、児童、母子、障害者に対する福祉サービスの提供や相談事業等、引き続き行います。

問合せ先 福祉課

☎ 2-0301
☎ 2-0302

お知らせ

2月24日、農業委員会会長に川崎^{せいじ}晟司さん、職務代理者に近藤範之さんが就任されました。



人を理解する視点

を自分の中に確認できた。

(アンケートへの回答から)

このような形で 人権の持つ意味

を示したことはすばらしい

「一人ひとりが輝くために」

講師 松浦 真英さん

4講座5日間にわたる「発達障害について理解するための講座」で、発達障害とはどういうものか、どのような支援が必要かなど、保護者、教員、専門家と、さまざまな立場からの講義や実践例が示されました。参加者はのべ6百人。アンケートに、たくさんの方の意見や感想をいただきました。継続的な取り組みと、情報の発信や交換を求める声が多数寄せられています。

「発達障害の人たちを理解するために」

講師 元山 淳さん

自閉症を中心に発達障害とはどういうものかについて多くの事例をもとにわかりやすいお話。

「時間が足りない」という声がたくさん寄せられました。

(国立療養所賀茂病院 児童指導員)

1/20



地元の信望もあつい元山先生。軽く肌に触れることや、ちょっとした予定変更がひどい苦痛となるといった、一般に理解されにくい自閉症の感覚的特性、事前に告知するだけで痛みをやわらげることができるといった、知ってさえいれば誰にもできる対処法など、

「教室でのアノ手コノ手」

1/30

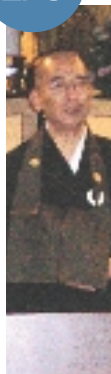


講師 小早川知代子さん

障害児学級で実際に使っている教材などを示しながら、子どもたちの行動や障害の特性から、問題となる行動の原因を探り、長所を伸ばす教育方法についてのお話。「初めて聴く人にはすごく特別なことをしているように思われますが、大事なのは『障害観』より『子育て観』。子どもを理解し、育てていくという根本に何も違いはありません」

(広島市立三篠小学校教員)

2/6



障害児者福祉の歴史的な流れや、大崎地区での実践例を示しながら、人自身と同じように認め、「皆さんができるときにできること(お互いさま)」をしながら、この島で一人ひとりが輝いて生きる地域づくりのお話。町音楽協会の協力で、恵良隆久さん・里絵さん親子のミニコンサートも開催しました。インターネット中継が行われ海外で視聴した方も。

(清光寺住職)

Voice 声

親子でボランティア参加 浅岡佳代子さん

4回の講座全てに、最後は親子でスタッフとしても参加し、本当に楽しかったです。個人的に第一の収穫は、娘に友人ができたこと。第二は永遠のテーマ「きょうだい」について。奥平さんがきっぱり言った「どっちも、えこひいき」。他と比べずに、どの子にも「あなたがいちばん」と向き合っていこうと改めて思いました。

軽度の知的障害である娘が、ボランティアとして受け付けの仕事をさせてもらいました。自分にできる何かのかたちで人の役に立ったり、また助けてもらったりするのだな、そして、その関係がうまくいくととっても住みよい町になるのにな、と思いました。そんなまちづくりを願ってやみません。今後も続けてほしい企画です。



■アンケート主な結果 (4講座の平均)

【講演の内容は】

わかりやすかった……95%
むずかしかった……2%
どちらともいえない……3%

【発達障害への理解に役立ちましたか】

大いに役立った……80%
ある程度役立った……19%
あまり役立たなかった……1%

メッセージ



奥平 綾子さん

大崎上島での講演会であらためて感じたことは、障害児・者は、地域で生きる1人なのだったということでした。9千人の島。その中で、彼（彼女）は自閉症という障害を持った1人。耳の遠いおじいさんや、

お節介なおばさんやわんぱく大将もその島の中の1人であるのと同じように。

5年前、TAS（丹波自閉症協会）をはじめた頃、ほとんどの人が「自閉症」なんて知らなかった丹波で、今では、多くの人がTASの活動を知ってくれています。そして、私の息子は確かに自閉症なんですけど、別段それとも思われずに、買い物に行ったり、レストランに行ったりしています。でも、みんな彼が自閉症なり障害なりを持っていることは知っていて、自分が出来る時に、出来ることを、出来る分だけ、手助けしてくれています。

そのことを大崎上島でも伝えたかった。ここなら、もっと可能だということ。

高校生のボランティアさんが、活躍されていたのが嬉しかった。帰りながら思ったことは、きっとこういう『地域を作っていく、地域で生きる』ことが求められていくんだろうな、自閉症といえば、保護者が先生か福祉関係者…そういう時代じゃなくなるかもなあ…ってことでした。

ホントに楽しい二日間、機会を与えてくださったことに感謝します。



第3分科会「障害を支援すること」

講師 大西俊介さん

（といくらふと障害支援サークル代表）

今をどう暮らしたい？というところから支援ははじまります。

「障害児のおもちゃが少ないなあ」、「じゃあ作ろうか」というこ

とで『といくらふと』の活動は生まれました。15人のメンバーは医療・福祉・教育・技術の専門家と女子大生。本人さんの障害の特性や人となりを知り、どんな調整をすれば遊べるだろうと考えます。遊びは楽しみ。楽しみたいという気持ち、本人さんの「がんばり」を生み発達につながります。これは、ただ訓練を強いられるというのと全く違います。

障害のある者にとっては環境の調整が大事。例えば、日常のコミュニケーションも生活ちょっとした道具を使うことでずっと楽になります。（『こころリソースブック（福祉情報技術製品ガイド）』はお勧めです）外に出て行きましょう。集団の中で気づくことがたくさんあります。町の人たちは、本人さんはどうしたいのだろう？という視点で、今自分に何ができるかを考え、できることをする。一人ひとりのささやかな支援が増えていくほど島は暮らしやすくなるでしょう。

各講座の資料に余部があります。ご希望の方は教育委員会社会教育課（☎4-3055）まで。

2/21



理解という「点」が広がって住みよい地域に

兵庫県篠山市在住の奥平綾子さんが、重度の自閉症であるお子さんの育兒、学校への働きかけや地域での活動から、障害特性や支援の姿勢などについて語りました。障害から生まれる「暮らしにくさ」はどのようなものであるのかを理解し、障害児者が暮らしやすい環境を調整することは、誰もが住みよい地域づくりにつながる。できないことばかりにとられず、できることを伸ばす。徹底して「本人の立場で考える」姿勢に、翌日の3つの分科会にも多数の参加がありました。

「この際『島あげて』理解しよう 自閉症のこと」

第1分科会「家庭支援」講師 奥平 綾子さん

託児の女の子たち、一番の収穫がこのあたりにあるように思います。

人というすばらしい財産をお持ちの島。じっくりと前に進んでください。



第2分科会「学校支援」

講師 澤 月子さん（元向日が丘養護学校教員）

障害児の託児を担当してくれた大崎海星高校の1年生

Voice
声



友田悠南さん 西村情子さん 河田久美子さん

「かわいかった～！小さな子どもたちと遊ぶことは普段ないけど、すぐになじんでくれたし、すごく楽しかったです。障害児だからといって特別な違いは何も感じなかったし、困ったこともありませんでした。みんな元気なのでとにかく体力勝負！って感じ。また機会があればぜひやりたいです」ちなみに将来の夢は河田さん「看護師」、友田さん「栄養士」、西村さんは「考え中」とのことです。

3分に1回は笑わせる？ 広島商船高専の文化セミナー

4月から来年2月までの毎月1回、東野文化センターで広島商船高等専門学校主催の講演会を開催します。同校の『地域に根付く学校づくり』の取り組みの一つとして、町の皆さんを対象とした新しい企画です。校長の堀籠教夫さんに、このセミナーに寄せる思いを語っていただきました。



4月22日(木) 18時30分
東野文化センター大ホール
「映画・工学・私」
校長 堀籠教夫さん

従来、小中学校への出前授業等、公開講座、交流会等を実施して参りました。このたびさらに、本校教員が自分の専門とする教育研究の事柄を親しく直接、地域の皆様にお話をするセミナーを作りました。講義のように堅苦しくなく、漫才のように3分間に1回は笑って貰える内容にして欲しいというのが企画者の弁。果たして上手く笑ってもらえるような肩のこらない話ができますかどうか。なにしろ話す方も、お聞きになる方々も未体験ゾーン。しかし「豚もおだてりや樹に登る」の例えのように、皆様の応援によっては、思いがけないほど先生方も張るかも知れません。ご来聴をお待ちします。

- 第2回 5月13日(木)
「法律よもやま話」
流通情報工学科 土屋政憲
- 第3回 6月10日(木)
「たばこやめませんか」
商船学科 馬場弘明
- 第4回 7月8日(木)
「第2外国語の効用 多様性を軸に」
一般教科 桑田明広
- 第5回 9月9日(木)
「ネットワークの光と影」
電子制御工学科 松島勇雄
- 第6回 10月14日(木)
「本音で語るフェリー問題」
流通情報工学科 風呂本武典
- 第7回 11月11日(木)
「わかりやすい船の話」
商船学科 中島邦廣
- 第8回 12月9日(木)
「詩歌を楽しむ 言葉遊びの世界」
一般教科 石川富雄
- 第9回 1月13日(木)
「おもしろロボット&科学マジック」
電子制御工学科 久間英樹
- 第10回 2月10日(木)
「環境マネジメントシステム認証取得の意義」
商船学科 河村義顕

※日にちは変更することがあります。



「みんなで、まちづくり」提案

2月24日、交流会「大崎上島のまちづくりネットワークへ向けての提案」が広島商船高等専門学校視聴覚教室で開催されました。(同校地域交流・共同研究センター主催、町・町教育委員会後援)

島をどのように元気づけていくかを大きなテーマとして、まちづくりデザインと人のネットワークづくりを中心とした話、地域資源や住民を生かした発展を目指そう、教育に光ファイバを生かそう、そのためには…と、3人の講師から具体的な提言がありました。司会・進行、第1提言者は、同校流通情報工学科助教授岐美宗(みちよしつかさ)さん。約70人の参加者の中からは、「このような機会をまた」「商船高専の先生方との交流をもっと密にしたい」などの声が出されました。



「私」の思いを色であらわしてみると？



※広島商船高等専門学校地域交流・共同研究センターは、民間など外部の機関との共同研究や交流を通じて、学校の教育研究の発展に役立てるとともに、地域社会での産業技術の振興や発展に貢献することを目的としています。

武蔵野市への旅：島の内外で、新しい交流が始まっています

2月18日～20日、姉妹友好交流事業「武蔵野市への旅」に、渡辺年範大崎上島町交流推進事業実行委員会長を団長として町民23人が参加しました。前回参加者の「市民との交流がしたい」という希望が、今回、武蔵野市の配慮で大崎上島のみかんの木オーナーである市民の皆さんとの交流という形で実現しました。

「大崎町と武蔵野市のおつきあいのそもそものはじまりは、障害児と親の会同士の交流からでした」と、私たちを迎えてくださった武蔵野市交流事業担当部長の会田さんは、この交流の始まりに働きのあった方であると同時に、この日訪問した武蔵野障害者総合センターの設立に大きく関わられた方でした。

同センターは通所施設で、障害の程度や年齢を問わず様々なサービスを展開しています。利用者と働く人の明るさが印象的でした。

ここから、市の小路を走るコミュニティバス・ムーバスに乗って吉祥寺美術館、アンテナショップ麦わら帽子へ。夜は、市が主催の交流会に招かれました。

翌日は、日光、中禅寺湖への旅、最終日は浅草寺、江戸東京博物館を見学、築地の市場の雰囲気味わって帰路に着きました。

旅の一番の思い出は、やはり武蔵野市民との交流でした。市長さんを始めとして大変な歓待をしていただき、心温まるものがありました。大崎上島のみかんの木オーナーになっている人と話し、姿形は悪いが予防をしていないハッサクを送ってあげましょうかと言ったら、「そういうのがよい」とのこと。

武蔵野市の皆さんが大崎上島を訪問されたとき、島の自然と島の人の温かさでお迎えし、満足していただきたいものです。

(参加者の報告書より)



この街で暮らしたい、働きたい(障害者総合センター)



大崎上島の産品も並ぶ(麦わら帽子)



旅の一番の思い出(武蔵野市民との交流会)



両国国技館を背に(江戸東京博物館)

GRADUATION

15歳の巣立ち

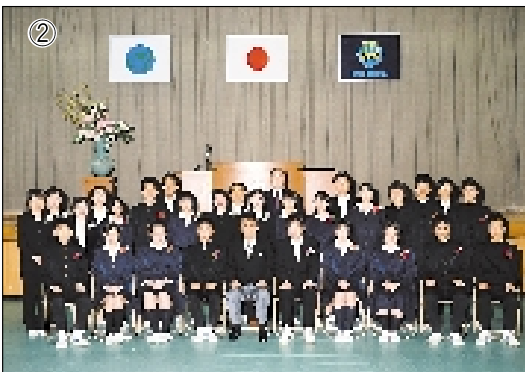
- ① 大崎中学校
- ② 東野中学校
- ③ 木江中学校

(各校の卒業記念写真より)



ご卒業おめでとうございます。立派に成長された皆さんを見てみると、胸が熱くなります。皆さんには、広島カープの白浜選手に恩師中井監督が贈ったサインボールに書かれていた「ありがとう、できる」という言葉を贈ります。それは、常に感謝と努力を忘れずあきらめないこと、結果は必ずついてくるから、ということですが。

今日の自分があるのは先生や家族、地域の皆さん、何より友人、仲間のおかげであるという感謝の気持ちを忘れず、自分を信じて努力してください。できるという気持ちを持つことが大切です。君たちの前途に幸多かれと祈ります。小川裕壮さん(大崎中PTA会長・町PTA連会長)



人権の視点

⑫

生活の中の人権 4. 大学と人権

大学は、社会における指導的立場の人材を育てるところである。最近その大学で、いろいろな不祥事が起こっている。中でも深刻な問題は、キャンパスにおける人権侵害である。

6月11日の「読売新聞」(朝刊)に「教授セクハラ」深刻」と題する大きな記事が掲載されていた。2002年度の国立大学の教授等による性的嫌がらせで処分を受けた事例が17件あったと報じられている。社会の模範とならなければならぬ大学において、国立大学だけで、それも処分された事例だけで、こんなに多くの、女性の尊厳を傷つける事件があるということは、深刻な問題である。

最近「セクハラ」にならって「アカハラ」ということも言われる。「アカデミック・ハラスメント」(学問の世界の嫌がらせ)の短縮語である。将来研究者を志す若者の場合、指導教授は絶対的存在である。そのような上下の師弟関係の中でいじめや仲間外れなどが横行している。自説に従わない大学院生や助手に対して、指導教授が破門を申し渡すケースもあると聞く。日ごろ人権を研究し、教室で男女平等を講義している大学の法学部で、教員構成の点で、いかに男性優位であることか。どの法学部でも、女性教員はほんのわずかしらない。また、教員採用に際して、出身の大学や学部を問題にし、特定の大学や学部出身者で固めたりすることが、今でもかなりの大学で行なわれている。

最近、大学によっては、人権問題を正面から取り上げ、改善の努力をしているところが出てきた。たとえば、セクハラ、アカハラのような問題をなくすために、被害者に相談の窓口を用意したり、訴える手続きを整備する大学が増えてきた。定期的に人権講演会やシンポジウムを実施して、キャンパスでの人権教育・啓発活動に熱心なところもある。人権やジェンダー問題を正面から扱う授業科目を置く大学も一部に出てきた。

あるミッション系の大学では、創設以来、面白い試みをしている。新入生全員に対して、「世界人権宣言の規定を遵守する」という誓約書に署名させているのである。これを全教員、全職員にも広げると趣旨が徹底するだろう。また、誓約書に署名させると同時に、世界人権宣言や人権そのものについての講義やグループ討論などを平行して行なうと、より効果が上がるに違いない。

高度の研究活動や効果的な教育活動を通して、社会の発展に寄与することが、大学の使命である。大学において、人権がしっかりと研究され、教えられ、実践されていることが、社会における人権の保障と推進にとって、不可欠の要素である。大学が養成した人材が、人権を理解し、人権を実践することを通して、人権は社会に根付く。

2002年5月8日に起こった藩陽の日本総領事館への亡命者駆け込み事件は、日本の大学において人権の教育と実践がこれまで適切に行なわれてこなかったことを示す良い例である。あの事件に関して出された政府関係者(みな大学教育を受けた人たちである)のコメントは「日本総領事館の不可侵権侵害」のみで、総領事館へ逃げ込んだ北朝鮮からの亡命希望者の人権に配慮した発言は皆無であった。新聞やテレビでの専門家の意見も、ほとんどは日本の国家としての権利侵害を論ずるものであって、人権の観点からの分析はほとんどなかった。あの事件を、大学教育を受けた官僚、政治家、学者、評論家が人権問題としてとらえなかったところに、これまでの日本の大学の人権との取り組みの貧困さを私は見る。大学には、人権を「主流化」する方向に、ぜひ変わってもらいたい。

(横田洋三 中央大学法学部教授/国連人権促進保護小委員会委員/国連大学学長特別顧問)
(財)人権教育啓発推進センター「アイユ」資料から)

シリーズ

消費生活情報

⑦

<http://www.pref.hiroshima.jp/kenmin/seibun/info/index.htm>

消費生活相談窓口をご利用ください

4月から、竹原市の消費生活相談窓口が、大崎上島町の方も利用できるようになりました。また、2ヶ月に1回、大崎上島町本庁でも消費生活相談員が相談を受付けます。

「言葉巧みに商品を売りつけられた」「覚えのない請求書が届いた」など、悪徳商法のトラブルに巻き込まれてしまった場合、法律や規則など専門的な知識が必要になってくる場合があります。

そのようなときには、消費生活相談員による「消費生活相談窓口」へお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

※相談窓口は、下記のどちらでもご利用できます。

場 所	大崎上島町本庁	竹原市役所 1 階消費生活相談室
相 談 日	奇数月の第 1 金曜日	火曜日・木曜日 (祝日・年末年始を除く)
受 付 時 間	10:00~15:00	10:00~16:00
	(12:00~13:00は休み)	
問 い 合 せ	大崎上島町 総務課 ☎5-3111	竹原市消費生活相談室 ☎0846-22-6965

春の全国交通安全運動 4/6~4/15

まだいける まだ大丈夫は もう危険

運動の重点目標・「子どもと高齢者の交通事故防止」

「自転車の安全利用の推進」

「シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」


広島商船高等専門学校
<http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

大崎海星高校
<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

竹原市役所等で卒業研究成果報告

2月27日(金)、竹原市役所で本校流通情報工学科5年生の梅田尚子さんが卒業研究(指導教官 岐美助教授)の成果報告を実施した。

報告は、環境と交通をキーワードとして、「アイドリング・ストップによる環境改善への寄与に関する調査研究 — NO₂測定センサーシステムの実験から — 」というテーマで、実験調査した結果を基にしたアイドリング・ストップによるNO₂排出量の削減効果とその普及策を都市行政に提案した。



また、3月12日(金)には、同科5年生の上利史彦君が、木江警察署で「小学生を対象とした交通安全学習プログラムの試行的研究—キッズ・プレイ・プログラム—」をテーマに、小学生に運転手の目線をロールプレイ方式で体験学習してもらうことで、危険認知と交通安全への意識向上をねらいとする卒業研究の成果を報告した。

両名とも、発表後、地域貢献と持続可能な社会構築へ向けて、参加者と活発な議論を行った。



飛び立て、新しい世界へ

3月1日、第6回卒業式で、中山正幸校長は、伝教大師・最澄の言葉「一隅を照らす、これ則ち国宝なり」をひき、「それぞれに備わった能力を生かして仕事に携わるうちに、人間として完成していきます。みずからが光り輝くことによって、他の人をおのずと照らし出す。その場に必要なる光を自ら発するようになってほしい」と卒業生にはなむけの言葉を贈りました。

川島寛爾 PTA 会長は「積極的に経験を積むことが後で必ず役に立ちます。学生生活で学んだことをこれから存分に発揮してください」と激励しました。在校生を代表して生徒会長の小川恵子さんが「先輩は私たちのよき手本。自分の力を信じて、まっすぐ進んでください」と送辞を述べると、卒業生代表の閑社和也君が「高校生活を充実させるのは自分自身、何事にもチャレンジしてください」と答辞を述べました。



卒業生の感想：「後輩との別れが来てしまい、ジーンとなりました」「授業だけでなく友達のことなどでも相談できる先生に恵まれ、幸せでした」「課題研究発表で全国大会に行けました。大崎海星高校で学べたのが誇りです」

PULAZA L

猫探偵・正太郎の冒険3 柴田よしき
十津川警部の青春 西村京太郎
パーフェクトプラン 柳原 慧
恋愛指南書 北川悦吏子
「がん」は予防できる 坪野吉孝
野菜づくり名人の知恵袋 加藤義松
ジャージの二人 長嶋 有
ポリスマン 永瀬隼介
烈火の月 野沢 尚
ピアノ・サンド 平田俊子
市民農園のすすめ 千葉県市民農園協会
月の鵜舟 小森好彦



ひまわり会
絵本よみかたり
・わたしのおべんとう
・ぼくのおべんとう 他
4/25(日) 10時30分

4月4日～5月1日の休館日

日	月	火	水	木	金	土
4/4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	5/1

開館時間 10:00～18:00

情報
プラザ
・
エル



2月22日、木江ロードレースが開催されました。(町体育協会木江支部主催) JA 広島ゆたか木江支所前をスタート・ゴールとして、幼稚園児から一般まで120人が参加。大方は児童・生徒ということで、沿道は家族の声援で熱くなります。大会終了後のビンゴゲームもお楽しみの一つ。早春の木江の行事として親しまれ、今年で25回目になります。(写真は松本徳彦さん)

25回目のロードレース



2月18・19日の2日間、東野中学校2年生13人が、学区内外11の事業所で職場体験学習を行いました。「終了時間に、お疲れ様と言われた時には、はあ〜と気が抜けました」「立ちっぱなしで足がすごく痛かったけど、お店の人は、足の痛さなんか感じないよと言われたのでさすがだなあと感じました」など、生徒たちは働くことの厳しさと充実感を学びました。

木江中、大崎中の生徒も職場体験を行いました。協力くださった事業所の皆さん、ありがとうございました。

中学生が、働くことを体験



笑いと拍手につつまれて

3月10日、医療運動家早川一光さんの講演会「続いきいき生きる」が大崎上島文化センターで開催されました。(町社会福祉協議会主催)当日は開場まもなく満席に。「老いを心配するよりも、生きる喜びをかみ締めて暮らそう」と笑いと拍手に満ちた2時間でした。会場整理には、「私たちにできることを」と大串レッドレディースの皆さんが参加協力しました。

京都に帰られた早川さんご夫妻から、翌日早速、島の皆さんへとメッセージが届きました。

「私たちは、大崎上島ですごい活気をいただきました。もう大都会にはとくに失われて見られない人間の情を全身にあびて帰りました。確かに過疎の悩みも深刻。しかし人が減り、高齢化していくのをただ憂えているより、残されているすばらしさを知ってほしい。地域でそれぞれが自分の役の場をつくったらいいい。ささやかでもみんなの力を寄せ合ったとき、そこに活気が生まれます。暮らす人のいきいきが、町のいきいきにつながるのです」

人と心が財産、この島でいきいき生きる



2月21日、木江警察署管内少年補導協助力連絡協議会(代表保名満さん)に県警本部長と広島県の同会連合会長から、青少年健全育成への寄与をたたえて感謝状が贈られました。夜間の見回りや、4者の会(協助力・学校・PTA・警察)の毎月の情報交換会等の取り組みと成果が認められたものです。「ただ厳しいだけでなく、暖かく見守り声を掛けながら青少年を育む姿勢がすばらしいと思います」と木江署生活安全刑事課長の新保さん。

声かけて、4者で青少年健全育成

英語にチャレンジ



感動の、ロード・オブ・ザ・リング！

美しい国—ニュージーランド

《English》

Many of you will know that recent movies like “The Last Samurai” and “Lord of the Rings”, were filmed in NZ. Although some of the scenery was computer generated and altered, a lot of what you saw was 100% NZ. Close to Auckland, NZ's biggest city, was the rolling green hills where the Hobbits lived and the centre of the North Island, with it's mountains, were transformed into Mt. Doom.

The scenery in NZ varies all over the country - white sand beaches, snow covered mountains, green fields, hot springs and volcanoes, glaciers and fiords. So please come to visit NZ one day!

Sarah

《日本語》

あなた方の多くが知っているでしょう「ラスト・サムライ」や「ロード・オブ・ザ・リング」のような最近の映画はニュージーランドで撮影されました。景色のいくらかはコンピュータで作出したり、変えたりしたものではありませんでしたが、あなたが見たものの多くは100%ニュージーランドのものでした。ホビット族が住んでいるのはニュージーランドで一番大きな都市・オークランドの近くのゆるやかな緑の丘でしたし、そして、北島の中心のその山々はドゥーム山（滅びの山）に変化していました。

ニュージーランドの景色は国中至る所で異なります—白い砂浜、雪に覆われた山、緑の野原、温泉と火山、氷河とフィヨルド。

どうぞ皆さんいつかニュージーランドへおいでください！

セーラ



2月28日、東野公民館子ども料理教室で小学生18人が「ミンチととうふのハンバーグと淡雪かん」を作りました。

おもしろかった、
おいしかった！



2月26日、ヘルスサポーター健康教室に男女26人が参加し、食生活についてのお話を聞いたり調理実習を行ったりしました。

食を楽しむ、
暮らしを考える



季語に親しむ



神峰俳句クラブ

巡 錫の大師をしたふ遍路かな
鳥雲に丹波杜氏の帰るころ
野遊びの声しづもりし一つ星

渦潮俳句会

媛神をまつりし島や夜の桜
花冷や旅立つ妻の厚化粧
競り声に指踊りをり鱈市

南風俳句会

春雪や光ちりばめ灘の雲
鴨引いて水面流るる雲の影
淡雪や背山に光あふれつつ

木江神潮俳句会

春風に吹かれ少女のピアス鳴る
齢など忘れて春に心解く
高速艇名残の春の水脈を曳き

越田レイコ

山本 一子

平岡 一樹

吉本 夏女

吉本 柿葉

藤原千紗子

山本 輝明

小池 華子

小川 知子

酒井敬一郎

犬の登録と狂犬病予防注射のご案内

家族の一員です



最近話題となった狂牛病や鳥インフルエンザ及び鯉ヘルペスなど動物を襲う恐ろしい病気です。狂犬病もかつては日本で恐れられた時代もありました。幸い日本では45年間にわたり狂犬病が発生していない希少な国ですが、狂犬病は毎年世界中で約5万人が亡くなっている恐い病気です。海外での咬傷事故、外国船からの持込による未接種犬の上陸も増えており、世界では決して珍しい病気ではありません。ぜひ、この機会に予防注射を受けてください。

なお、生後90日以上の子犬は登録及び予防接種が義務づけられています。予防接種の時に死亡届その他の変更届も受け付けます。

既に登録済の飼い主の方には、つぎの日程によりはがきでご案内いたします。当日はそのはがきを必ずご持参のうえ、接種を受けてください。

料金 注射のみで 一頭 3,050円
新規登録と注射 一頭 6,050円



菅ゴンちゃん、8月号(P9)のむかしときようだい。「甘えん坊で、夜は一緒に寝ています」とお母さんの由子さん(東野・垂水区)

月 日	実 施 場 所	時 間
4月20日(火)	明 石 会 館	10:00~10:20
	沖 浦 農 業 開 発 セ ン タ ー	10:25~10:35
	農 協 沖 浦 支 所 裏	10:40~10:55
	上 の 谷 会 館	11:00~11:20
	木 江 中 学 校 前 荷 揚 場	11:25~11:35
	木 江 保 健 福 祉 セ ン タ ー	11:40~11:55
	本 通 り 遊 園 地 前	13:00~13:10
	木 江 会 館	13:15~13:35
	末 光 商 店 前	13:40~13:50
	岩 白 会 館	13:55~14:10
	外 表 集 会 所	14:20~14:35
	役 場 メ バ ル 崎 出 張 所	14:40~14:50
4月21日(水)	東 原 下 集 会 所	9:50~10:20
	原 下 集 会 所	10:25~10:40
	山 尻 集 会 所	10:50~11:00
	本 郷 集 会 所	11:10~11:25
	大 崎 上 島 町 大 崎 支 所	11:30~12:00
	協 の 浦 会 館	13:00~13:10
	下 組 会 館	13:20~13:40
	矢 弓 老 人 集 会 所	13:50~14:10
4月22日(木)	垂 水 フ ェ リ ー	14:20~14:50
	瀬 井 集 会 所	10:00~10:20
	大 串 老 人 集 会 所	10:30~11:00
	西 野 公 民 館	11:10~11:40
	大 西 集 会 所	13:00~13:40
	向 山 集 会 所	13:45~14:15
	大 崎 上 島 町 本 庁	14:30~15:00

木江 東野 大崎

日 程	時 間	場 所
5月10日(月)	13:00~16:00	大崎上島町本庁
5月11日(火)	9:00~16:00	広島ゆたか農協上島選果場
5月12日(水)	9:00~11:30	広島ゆたか農協木江集荷所

※『はかり』の汚れをよく落とし、指針等が振れないようにして持ってきてください。

◎主な『はかり』の検査手数料

電 気 式 は か り	100kg以下1,400円	ばね式指示 は か り	100kg以下 500円
	250kg以下1,800円		250kg以下 900円
	500kg以下2,200円		500kg以下 1,500円
	1t以下 3,100円	機 械 式	1t以下 2,300円
	2t以下 3,700円	は か り	2t以下 3,700円

※ ヘルスメーター、キッチンスケールなどで家庭用の表示のある『はかり』は業務上取引きは証明用の計量に使用できません。

業務用『はかり』は、定期検査を

県では、市町村の協力を得て次のとおり『はかり』の定期検査を実施します。

商店、工場、学校、保育所、病院、及び薬局などで『はかり』を取引又は証明に使用している方は、必ずこの検査を受けてください。

定期検査を受けないで、『はかり』を業務用に使用すると、計量法違反として処罰されることがあります。

但し、県に登録している計量士による検査を受け、その旨を県に届け出た『はかり』については、この検査が免除されます。(代検査制度)

大崎上島町では、左記の日程で検査を行う予定です。

◎計量についてのご相談は、

広島県商工労働部測量検定室 ☎082-513-3335
町商工観光課 ☎5-3120

ご存知ですか？軽自動車税の減免制度

障害者等に対する減免

大崎上島町では、身体障害者、戦傷病者、知的障害者又は精神障害者（以下「身体障害者等」という）が積極的に社会活動に参加できるよう税制面から配慮し、一定の要件を満たす場合、軽自動車税を申請によって減免することとしています。

減免を希望される方は、大崎上島町税務課までお問い合わせください。 ☎ 5-3114

○次の表のア～オの、いずれかに該当する場合、軽自動車税が減免の対象となります。

	軽自動車の所有（取得）者	運転者	使用の目的	障害の程度等
(ア)	本人	本人	特に問わない	・身体障害者手帳 ・戦傷病者手帳 ・療育手帳 ・精神障害者保健福祉手帳 の交付を受けている人 （障害の程度には、上記の要件の他に、その障害の認定等級が考慮されます。）
(イ)	家族	本人	本人の通学、通院、通所、生業等のために専ら使用すること	
(ウ)	本人	家族		
(エ)	家族	家族		
(オ)	身体障害者等のみで構成される世帯の構成員			

（注）１．「家族」とは、本人（身体障害者等）と生計を一にしている人のことです。

２．障害の程度により、減免対象外となる場合があります。

○減免申請の手続きについて…

- ・減免申請は、税務課（本庁）、各支所地域振興課住民係で受け付けます。
- ・納期限前７日までに次に掲げる物を添付し、手続きしてください。
 - ①減免を受けようとする軽自動車等の検査証（原付の場合は、標識交付証明書など）
 - ②運転免許証
 - ③身体障害者等の手帳
 - ④印鑑
 - ⑤納税通知書（毎年４月中旬に発送）

COMUNITY



自分たちの地域は自分たちできれいに、と白水区長長谷川南城さん

東野・白水区が、広島県知事からせとうち海援隊として認定されました。せとうち海援隊は、瀬戸内海の沿岸の清掃美化活動団体として県が認めたもので、その活動を県と町とが支援するという契約が、このほど広島県知事、大崎上島町長、白水区長の３者間で締結されました。

白水区は白水港を臨んで町の玄関でもあることから、地域住民の美化意識が高まり、ここ１０年来、毎月１回、区をあげて町内の道路清掃を行っています。このほかにも、海の記念日や入梅に合わせたみぞ掃除、盆前の墓所参道清掃、農道の清掃など年間を通じて活動を行っています。白水区は小原川流域と海岸沿いに広がる地域であることから、区内の美化はそのまま瀬戸内海の美化につながります。「みんなので助け合って、自分たちの地域は自分たちできれいに、という思いで続けています」と白水区長の長谷川南城さん。

■白水区が、せとうち海援隊に

ふる里の伝承・巻三の出版に寄せて

大崎上島町の郷土史研究家金原兼雄さん（原田）の「ふるさと」の伝承・巻三が、大崎上島町教育委員会から出版されます。金原さんは、大崎上島の民話の聞き書きを始め郷土の歴史の掘り起こしに、長年にわたり尽力されています。発刊に寄せる思いをいただきました。

この度関係各位の御配慮により「ふる里の伝承・巻三」を出版することができました。

足して編集致しました。今回をもって最終編となり、発行は四月の予定です。

定年後帰郷して二十年に渡り旧大崎町の郷土史研究会に参画し、会員の方々と郷土の歴史・伝承・民話などを探索、研究しその成果を町民の皆様と共有するために、ふる里の民話、ふる里の伝承、ふる里の伝承と教育委員会より発行して頂きました。今回郷土史研究会を終講と致しましたが、研究会の資料が共に消え去ることを惜しむ声により、未出版の資料を「ふる里の伝承・巻三」として発行して頂くことになり、資料を整理し、一部補

郷土史研究会と共に歩んだ二十年、この間大崎上島で最古のもの、埋もれていた歴史の解明、他に類の少ない貴重なものなど新しい発見があり胸がおどる思いがありました。素人の筆者が壁に突き当たりながら調査、研究して編集したもので不備な点が多々あると思いますが御了承下さい。ふる里を愛する筆者の「一連のふる里の伝承」が多少なりとも大崎上島を知って頂く「としび」となれば幸いです。

木江浦節の曲を知っている人はいませんか。

作詩：野口雨情、作曲：藤井清水、いずれも日本の代表的な作詩・作曲家です。

当時のみなど町、木江港の情緒を愛した野口雨情が松本旅館に宿泊して、昭和十四年八月十二日に発表していますが、現在までの調査では知っている人が見つかりません。

藤井清水は呉市焼山の出身で和曲では世界的に評価されている作曲家です。この著名な人達の足跡が大崎上島に残されているながら、忘れられてしまっています。残念なことです。

●「木江浦節」の曲をご存じの方は、金原さんにご連絡下さい。☎ 4-4227



「島にあるよいものを、もっと内外の人に知ってもらいたい」と郷土史研究家 金原兼雄さん

ホール神峰と情報プラザ・エル



大崎上島文化センターは、多目的ホール「神峰」と図書室「情報プラザ・エル」を合わせた文化施設です。旧3町の共同利用を目的として平成14年に完成しました。

ホール神峰 席数356、気軽にご利用を

サークルの発表会や合同演奏会等に活用いただいています。「ホールの広さに感動した」「思ったより安く利用できた」などの声が寄せられています。利用料は時間帯や使用設備により異なるので、利用を検討される時にはお問合せください。

イベント実行委員会主催の催しで、昨年度特に人気が高かったのは、「大和の風（太鼓と津軽三味線）」と「神楽」。殊に神楽は公演前にチケットを完売しました。

今年度は、5月に「ウィーン・ゾリストトリオとその仲間たち」を開催します。世界に名だたるウィーンフィルの演奏者と琴の合同演奏会を、どうぞお楽しみに。

情報プラザ・エル くつろぎの空間

情報プラザ・エルの蔵書は、約28,000冊（内児童書約8,000）、パソコンの館内無料貸出、ビデオやDVDのソフトを視聴できます。本の貸出数は2月末で30,000冊を越えました。今年度の来館者の延べ人数は約40,000人を見込み、総ガラス張りの明るい部屋でゆっくり本を選んだり、備え付けの新聞や雑誌を読んだり、パソコンでインターネットサーフィンをしたり、幅広い年齢層の方々に利用されています。図書の貸し出し等には図書利用者カードの作成が必要です。ご本人を確認できるもの（免許証や保険証等）があればすぐに作成することができます。

問い合わせ先 大崎上島文化ホール ☎ 4-3055

この島で、心に響くことを

2月28日、大崎上島文化センターホール神峰で映画「たそがれ清兵衛」が上映されました。主催はあすなろ。あすなろは主婦3人のグループで、10年程前から年に1本のペースで映画の上映会等を企画・開催しています。代表の玉田幸美さん（大串）と事務局の村田由基子さん（東野）にお話を聞きました。

1 コインシネマ

コインひとつで気軽に映画が見られたらいいなと思っていました。収益の目標はかかる費用分。ところが、上映会の1週間後にテレビ放映されるのがわかり、参加協力券を求めてくださる方に、「テレビでやりますけどよろしいですか」とお断りをしつつ。（笑い）当日券でようやく目標達成できました。

活動のはじまりは「島で子どもたちと舞台鑑賞を」

竹原おや子劇場で、生の舞台を鑑賞する喜びを重ね、島で舞台鑑賞をしたいという願いを持ちました。93年中野小体育館で開催したわらび座の「ブナがくれた笛」で上演実行委員として参画し、次いで95年、劇団えるむの「ちいちゃんの影響くり」の上演をする際に、4人のメンバーで大崎

上島舞台鑑賞会あすなろを結成しました。

とりあえず前向きに考えてみる、という姿勢で

「こういうのどうかな」と切り出すと、まずは肯定的な答え。「どうしたらできるかね」と前向きに方法を探る。夢をかたちにするために共に考え、それぞれの役割を担う。一人が担う役割の部分では時に孤独感も味わい、時に衝突もあるけれども、一人一人の働きが束になったとき目的が叶うのだと。やり遂げたあとの喜びを最も分かち合えるのも仲間。好きなことをやるにも、多くの人のおかげがあること。島内に熱烈な映画愛好家の存在を知ったり、初めて大きなスクリーンで映画を観たと感動してくださる方があったり、毎回、何か発見があり心に残るものがあります。

感動を分かち合う

あすなろが企画しているのは、映画・舞台劇など、ジャンルもいろいろ。あえていうなら、「心に響くもの」。自分だけが楽しみたいなら出かけていけばいいのです。テレビやビデオで観たついで。でも、みんなでもっと感動を分かち合う機会を重ねたいと思うのです。今、わたしたちのできることを、わたしたちのペースで。



村田由基子さんと玉田幸美さん

安全な狩猟を呼びかけ



3月13日(土)朝、天満港ほか町内4港で、来島した狩猟者に対して「適正な狩猟を」と呼びかけました。実施したのは、町・広島県東広島地域事務所・木江警察署・町猟友会。広島県がイノシシの狩猟期間を1ヶ月延長した2月中旬から狩猟者の来島が増え、狩猟に関するトラブルが相次いだことから、住民の安全を図ることを目的に、啓発活動を行ったものです。

指導農業士に認定されました

広島県の指導農業士として、松岡光志さんと藤原憲照さんが認定されました。お2人が、これまで農業士としてこの地域で柑橘や施設栽培等農業経営の指導的役割を担ってきたことを認められたものです。大崎上島では初。



松岡光志さん(原田・写真上) 藤原憲照さん(中野・写真下)

労災保険のことなら、迷わずご相談を

(財)労災保険情報センターは、厚生労働省の委託を受けて労災保険制度全般のご相談をお受けしています。相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

(財)労災保険情報センター(略称RIC) 広島事務所
相談 ☎ 0120-063-081 <http://www.rousai-ric.or.jp>



県立安芸津病院 ☎0846(45)0055

外科部長 大田垣 純 先生

白い巨塔をみて

高視聴率を維持し話題になっている「白い巨塔」を、私も毎週みています。

財前教授が非常に悪者扱いされていることに同業者として同情すべきところがあり、一言書かせていただきたいと思います。

財前教授の選んだ治療法は現在の医療では最も常識的な選択であり、手術及びその後の治療に関しても妥当なもので問題はなく、患者さんが術後の2～3週間に癌性リンパ管症で死亡することは極めてまれで、誰も予測することはできなかったでしょう。

患者さんが死亡してから、裁判に際してのあの自信満々の高慢な態度が皆さんの反応を買っているのだと思います。

現在の医師が、ドラマのような対応をするとはとても思えませんが、彼が唯一犯した過ちは、手術を望んでいない患者に十分な説明を行わずに手術を強要したことでした。結果が良ければ問題はなかったのですが、医療、特に癌の治療に関しては100%確実なものではなく、まれに不幸な結果となることもあります。患者さんは誰も手術を受けたくないと思うのは当然で、私が患者であっても手術を受けずに直すことをまず考えると思います。

私たち外科医は、手術が最良の治療法だと考える

から患者さんに手術を勧めるのであって、そのために十分に手術の必要性やそれに伴う危険性を説明し、納得していただいたうえでしか手術は行いませんし、当然安全のためには最善を尽くします。

しかし、現実の世界ではもっとひどい医療事故が起こってしまいました。

東京慈恵会医科大学附属病院の腹腔鏡下前立腺摘出手術で、担当の医師たちは十分な知識も技術も経験もないのに、よそではあまりやっていない難しい手術をしようとして患者さんを死亡させてしまいました。

医師の資格を持ったものがやったこととは思えない、患者さんを無視した自分の野望のためだけの手術で、医療に対する信頼性をおおいに損なうこととなりました。

当院でも、腹腔鏡下手術を行っています。手術が普及した十数年前より経験をつんでおり、有用性と安全性の確立した手術のみを十分な準備をしてから行っていますので、安心して治療を受けていただきたいと思います。

また、手術に限らず、少しでも疑問があれば遠慮されずに何度でも医師に説明を求めていただき、十分に納得して治療を受けていただきたいと思います。

予防接種のお知らせ

4月からお問い合わせ先が変わります

大崎上島町では、ポリオ、ツベルクリン反応検査、BCG以外の予防接種については、予防接種券方式をとっています。（ポリオ、ツベルクリン反応検査、BCGは町から個別に通知します）そのため、接種時期の指定はありませんが、多くの方が接種を希望される町内医療機関については、接種時期が共通に決まっています。

4月からの予定については、配布された平成16年度大崎上島町内予防接種予定表及び広報のヘルシーアイランドのページをご覧ください。

問い合わせ先 保健衛生課（木江支所内） ☎ 2-0330

難病患者と家族のつどい（AHPの会）

保健所では、難病で治療中の方や家族の方が地域で健やかに生活するための知恵や工夫を学び、お互いに支え合う仲間づくりを目的に、患者と家族の会を実施しています。ガーデニングや作品作り、病気について学習会などを行っている楽しい会です。ご家族のみの参加も歓迎しています。会の皆さんも新しい会員さんが来られるのを楽しみにしています。まずは、見学から。ご参加をお待ちしています。

日時 毎月第2木曜日

午後1時30分～3時30分

場所 東広島地域事務所庁舎2階
保健相談室

※事前に電話連絡を。変更になることがあります。

問合せ先 東広島地域保健所

保健課 健康増進係

☎082-422-6911 内線2418

精神保健福祉相談のご案内

心の病について、本人に限らず家族や関係者からの相談に応じます。相談の秘密は厳守します。

精神科医による精神保健福祉相談日（毎月第3金曜日）

と き 4月16日（金）13:30～

ところ 東広島地域保健所

※要予約（前日の午前中までに）

精神保健福祉相談員による相談

電話で、面接で、随時受け付けています。

相談・予約・問い合わせ先

東広島地域保健所保健課 ☎082-422-6911 内線2412



こんにちは、保健師です

保健師・栄養士直通 ☎ 2-0330

精神疾患は、誰もがかかる可能性があります

- クイズ ①精神疾患は、めったにない特別な病気である
②育て方や家庭環境が悪いから、かかる
③治らない病気である

答えは、すべて「いいえ」です。

- ①精神疾患（統合失調症、うつ病など）は、非常にありふれた病気です。

100人に1人程度の割合で、地域、男女の違いに差はなく、「誰にでも起こる」可能性のある病気です。糖尿病や高血圧などと同じような慢性疾患の1つで、一部障害が残る場合もあります。また、うつ病もこちらの風邪と言われるように、誰でも起こりうる病気です。

- ②精神疾患は、おもに脳機能の障害で起こる病気であり、育て方や環境のせいで起きるものではありません。

脳をはじめとした神経系の働きの不調によって起こります。統合失調症は、まだはっきりした原因は、解明されていませんが、過剰なストレスがもとで、脳を覚醒させる方向で働く神経伝達物質が、神経系で必要以上に出てしまっている状態です。車で例えると、オーバーヒートした状態です。

- ③精神疾患は治療可能な病気です。きちんとした治療と、リハビリテーション、まわりの人の理解が回復のポイントです。

現代は、ストレスが非常に多く、誰もが、精神疾患にかかる可能性があります。精神疾患も、早期発見、早期治療が重要です。

眠れない、食欲がおちた、音に敏感になった、落ち着かないなどの身体の状態や考えがまとまらない、頭がなんとなく騒がしいなどの状態が長く続くようなら、かかりつけ医、専門医に相談、受診しましょう。

次の機関でも、相談・問い合わせに応じますので、ご利用ください。

機 関 名	住 所	電 話
広島県立総合精神保健福祉センター	安芸郡坂町北新地二丁目3-77	082-884-1051
広島県立東広島地域保健所保健課 保健対策係	東広島市西条昭和町13-10	0824-22-6911
大崎上島町保健衛生課 保健指導係	大崎上島町木江4968	2-0330 直通

ヘルシークッキング

元気な春野菜と青魚でパワーアップ 菜の花とアジのレモンドレッシング

エネルギー…… 154kcal
たん白質…… 12.9g
塩分…… 1.2g

材料と分量

(4人分)

菜の花 160g
アジ(中) 2匹
塩 小さじ1/10
<ドレッシング>

レモン汁 小さじ2
粒マスタード 大さじ2
濃口しょうゆ 大さじと半分
オリーブ油 大さじと半分
プチトマト 4個

作り方

- ①アジは三枚におろし、全体に軽く塩をふりざるにのせ、15~20分くらい冷蔵庫に入れる。
- ②菜の花は冷水にしばらく放してシャッキリとさせる。
- ③②の菜の花はサツ色よくゆで、冷水にとり、食べやすく切って水気をよく絞る。
- ④①のアジは中心の小骨を抜き取って、皮をむき、斜めそぎ切りにする。
- ⑤ボウルにドレッシングの材料を合わせて混ぜる。その中にアジを入れてなじませ、③の菜の花を加えてサツとあえ、器に盛る。4つ切りしたプチトマトを添える。



みずみずしく元気な春野菜がいっぱいの季節になりました。今回は旬の春野菜と青背の魚の代表格のアジの組み合わせです。

アジ、サバ、イワシなどの青背の魚にはEPA(エイコサペンタエン酸)とDHA(ドコサヘキサエン酸)という不飽和脂肪酸が多く含まれています。EPAは血管内で血液が固まらないようにしたり、血管を広げて血液の流れをよくすることで、動脈硬化、高血圧、高コレステロール血症などを防ぎます。DHAも、血中の悪玉コレステロール(LDL)を減らして善玉コレステロール(HDL)を増やしたり、中性脂肪を減らす働きがあります。その魚と活性酸素の発生を防ぐビタミンA(カロテン)、C、Eの多い春野菜を組み合わせると、青背の魚の脂の酸化を防ぐ役目をしてくれます。また、オリーブ油としょうゆを合わせたドレッシングはご飯にもパンにも合います。春の暖かい風を感じながら春野菜の元気をいただきましょう。

国民年金保険料の納付について

平成16年4月からの国民年金保険料納付案内書は、社会保険庁から4月初旬に直接送付されます。

保険料は社会保険庁から送付された納付案内書によって、最寄りの銀行、郵便局、信用金庫、労働金庫、農協、漁協、コンビニエンスストア及び社会保険事務所で納めることができます。

納め忘れを防ぐため、口座振替をご利用ください。なお、一定期間分をまとめて納めると割引になる、お得な前納制度があります。

1年前納：156,770円
半年前納：79,150円

労働保険の年度更新手続きはお早めに

労働保険の平成15年度確定保険料と、平成16年度概算保険料の申告・納付手続き(年度更新手続き)の時期になりました。5月20日までに、「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成し保険料を添えて最寄りの銀行・郵便局等金融機関か、労働基準監督署または、広島労働局総務部労働保険徴収課に提出してください。

この手続きを怠ると、政府が労働保険料の額を決定することになり、その決定額に対して追徴金も課されることとなりますので、お早めに申告・納付して期限までに必ず完了していただきますようお願いします。

詳しくは、お近くの労働基準監督署または広島労働局総務部労働保険徴収課(☎082-2221-9246)にお尋ねください。

選挙期日前の投票手続が改正されました

期日前投票 宣誓書に事由の選択と署名をすれば、投票用紙を直接投票箱に入れるだけで完了します。(従来のように封筒に入れてそれに署名するといった手続きは不要です)

対象となる投票 選挙人名簿登録地の市区町村で行う投票

ただし、選挙人名簿登録地以外の市区町村や病院、老人ホーム等における投票は従来どおりの不在者投票によります。

期日前に投票しようとする日には未だ選挙権を有しない人(例：選挙期日には20歳を迎えるが選挙期日前には19歳である)は、市区町村の選挙管理委員会で従来どおりの不在者投票によります。

投票期間 告示日の翌日から選挙期日の前日まで(従来は告示日から)

投票時間 午前8時30分から午後8時まで(支所は変更することがあります)

郵便による不在者投票の拡大

介護保険法上の要介護者で、要介護5である方も、郵便等による不在者投票をすることができ、事前に郵便投票等投票証明書が必要です。手続きはお早めに。

郵便による不在者投票の場合の代理記載制度

次の方は、あらかじめ選挙管理委員会委員長に届けた人(有選挙権者)に代理で記載させることができます。①身体障害者手帳に上肢または視覚の障害の程度が1級と記載されている方 ②戦傷病者手帳に上肢または視覚の障害の程度が特別項症から第2項症であると記載されている方

詳しくは、町選挙管理委員会(総務課)にお尋ねください。
☎5-3111

児童手当が小学校3年生まで拡大されます

平成16年4月1日から、児童手当の支給対象年齢が、現在の義務教育就学前(6歳に到達した年度末)までから、小学校第3学年の修了前(9歳に到達した年度末)までに拡大されます。

新たに、児童手当等を受けようとする児童の保護者の皆さんは、市区町村の窓口(公務員は勤務先)で認定請求等の手続きが必要です。(所得が一定額以上の場合、支給されないことがあります)

詳しくは、町福祉課へお尋ねください。☎2-0301、2-0302



道路や施設に関するご意見、ご要望は県担当課または、巡回中の委託業者へ

県の道路巡視業務、民間委託へ

広島県では、これまで県職員が実施していた「道路巡視業務」を平成16年4月1日から民間に委託しました。

この業務は、道路を安全に使っていただくために行うもので、道路を点検パトロールし、破損箇所や落下物を見つけた場合は、できる限りの応急処置を行います。パトロールに使用する車両は、これまでと同様、黄色の車体に白色の帯を配した車両です。

問合せ先 広島県東広島地域事務所建設局竹原支局維持管理課
☎0846-22-6611 内線321、322

月	日	曜	行事・場所
4	4	日	上島腎友会講演会 大崎上島文化センター 13時30分～ 当番医 円山医院 ☎4-2062
5	月		健康相談・栄養相談 沖浦漁村センター 13:30～14:30
6	火		西野小入学式、大崎中入学式
7	水		木江小・東野小・中野小入学式、木江中・東野中入学式 健康相談・栄養相談 東野保健福祉センター (受付) 10:00～11:00 // // 向山集会所 (受付) 13:30～15:00 上島トーク会 東野保健福祉センター 13:30～15:30
8	木		育児相談(きらきらランド) 東野保健福祉センター (受付) 10:00～11:00
9	金		ポリオ予防接種 大崎上島総合開発センター (受付) 13:30～14:00
11	日		当番医 越智医院 ☎6-2110
12	月		木江幼稚園・大崎幼稚園入園式
13	火		ポリオ予防接種 東野保健福祉センター (受付) 14:00～14:30 上島コスモス 東野保健福祉センター 9:30～13:00
18	日		当番医 田村医院 ☎3-0311
19	月		ポリオ予防接種 木江保健福祉センター (受付) 13:00～13:30
21	水		健康相談・栄養相談 大串老人福祉センター 13:30～15:00 断酒会 東野保健福祉センター 18:00～20:00 育児相談(きらきらランド) 大崎上島開発総合センター (受付) 10:00～11:00
22	木		上島トーク会 東野保健福祉センター 13:30～15:30 広島商船文化セミナー 東野文化センター 18:30～
25	日		ひまわり会絵本の読み語り 情報プラザ・エル 10:30～ 当番医 岡本医院 ☎6-3391
26	月		1歳6ヶ月児・3歳児健康診査 大崎上島総合開発センター (受付) 13:10～13:30 フッ素塗布・歯科検診 大崎上島総合開発センター (受付) 13:45～14:15
27	火		乳幼児健康診査 木江保健福祉センター (受付) 13:00～13:30 フッ素塗布・歯科検診 木江保健福祉センター (受付) 13:30～14:15
28	水		乳児健康診査 大崎上島総合開発センター (受付) 13:10～13:30
29	木		当番医 寺元医院 ☎4-2093
30	金		乳幼児健康診査 東野保健福祉センター (幼児受付) 13:15～13:45 (乳児受付) 13:45～14:15 軽自動車税納期限
5	2	日	当番医 沖本クリニック ☎6-2314
3	月		当番医 ときや内科 ☎3-0001
4	火		当番医 満岡医院 ☎2-0114
5	水		当番医 射場医院 ☎5-3304
6	木		健康相談・栄養相談 明石会館 13:30～14:30 健康相談 瀬井集会所 13:30～14:30
7	金		マタニティスクール① 東野保健福祉センター 13:30～15:00
9	日		海技免状更新講習 東野文化センター (受付) 12:20～(講習) 13:00～ 問い合わせ先 中国船舶職員養成協会 ☎082-255-8705 当番医 伊藤医院 ☎8-2019

※当番医は変更になることがあります。受診の前に確認してください。

広島県職員採用試験

●第1回警察官試験

受験資格

昭和49年10月2日から昭和61年4月1日生まれの者

受付期間

4月26日まで

第1次試験日

5月16日

問合せ先

広島県人事委員会事務局公務員室

☎082-513-5144

<http://www.pref.hiroshima.jp/>

国税専門官と 税務職員の採用試験

●国税専門官

受験資格

昭和52年4月2日から昭和58年4月1日生まれの者、昭和58年4月2日生まれの者で次に掲げる者

- ①大学を卒業した者及び平成17年3月までに大学を卒業する見込みの者
- ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

受付期間

4月16日まで

第1次試験日

6月13日

●税務職員

受験資格

昭和59年4月2日から昭和62年4月1日生まれの者

受付期間

6月22日から6月29日

第1次試験日

9月5日

問合せ先

広島国税局人事第二課試験研修係

☎082-221-9211

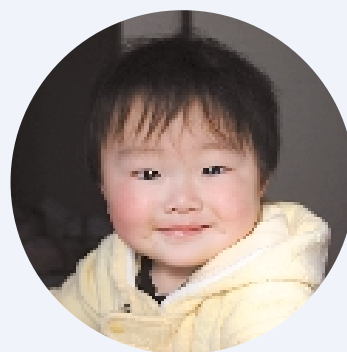
<http://www.hiroshima.nta.go.jp>

4月生まれのわんぱくちゃん

はっぴい
ば〜すでい



すくすく大きくなあれ



いぬた こうき
狗田 倅生ちゃん(1歳)
大串・大串地区

今月から、初めてお誕生日を迎える
お子さんをご紹介します。

生まれ/わんぱくちゃん

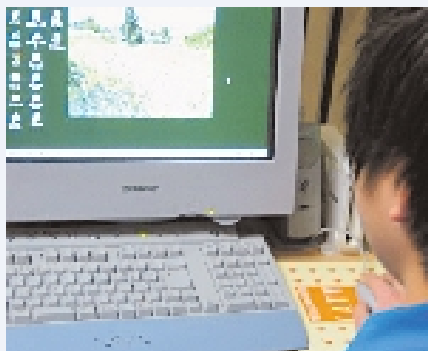
6月のわんぱくちゃんに掲載を希望される
お子さんは、お気に入りの写真を企画課まで
(各支所地域振興課庶務係でもお預かりしま
す) 氏名(ふりがな)、生年月日、住所(地
区名)、保護者名、電話番号を明記してくだ
さい。掲載要件は、6月に1歳の誕生日を迎
える子。期限は5月5日。データでいただけ
る場合は下記のアドレスへ。

問い合わせ先 企画課 5-3112

seisaku@town.osakikamijima.hiroshima.jp

光ファイバ網の活用について

これからのまちづくりアン
ケートにご協力をありがとうございました。
6割強の世帯
から回答をいただきました。
広島商船高専地域交流・共同
研究センターで集計作業を行
い、このほど結果が出ました。



大崎上島に期待する将来像
(全体)

1. 高齢者が安心して暮らせ、
日常生活が便利な島
2. 既存産業と新規産業で
発展する島
3. 自然が豊かで住民同士
のつながりが強い島
4. 若者にとって楽しく、
都会から多くの人が移
り住み、観光客でにぎ
わう島

町では、合併を機に光ファ
イバ網を整備して情報通信基
盤整備を行いました。まず、
公共施設を網羅し、さらに一
般家庭へも引き込まれ、すで
に活用していただいている

方々もあります。この4月か
らは、生野島・契島・長島・
七々見・草木地域でも光ファ
イバ網が敷かれ、これらの地
域の方々にも利用していただ
けるようになりました。

この全国でもトップレベル
の情報通信環境を生かし、島
の課題解消や軽減に向けてど
のように役立てていくのか、
具体的な活用方法やサビズ
について考えていきます。こ
のアンケート結果は、そのた
めの資料とさせていただきます
です。
アンケート結果の概要版は、
別途世帯配布にてお知らせを
します。



海と島の歴史資料館
「大望月邸」ギャラリー

4月の催し

絵画展

東野公民館絵画教室

(4/17日まで)

月曜定休。

編集後記

トンネルを抜けると、光る
海▼今月のテーマは「新しい
風が吹きはじめた」。この島に、
また、ここに訪れた奥平さん
の心にも。「障害児さんのこ
とだと思っただけ参加したけど、
うちのおばあちゃんのことにも
通じたなあ」というつぶや
きも▼講演会は講師の話では
ありません。企画、準備、そ
して実行まで、たくさんの人
たちの作り上げた作品です、
と早川一光さん。「人が財産」
と幾たびも聞こえた、この春
▼見えないところにさざめい
ているもの。青い草を踏めば。

2004年交通事故発生状況

死亡事故「0」日数1,049日 2004(平成16)年2月末現在

	人身事故			物損事故	合計件数
	発生件数	死者	傷者		
大崎上島町	2【0】	0【0】	3【0】	13【28】	15【28】
木江署管内	2【1】	0【0】	3【1】	16【30】	18【31】

【 】は2003(平成15)年2月末の数字です

広報「大崎上島」は、ホームページでご覧になれます。
<http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>

